

令和元年 8 月 16 日
京都地方気象台

令和元年 8 月 14 日から 16 日にかけての台風第 10 号による
大雨に関する気象速報

台風第 10 号が西日本を北上した影響で、京都府では大雨となりました。この時の気象状況を気象速報としてまとめました。

【気象の概要等】

台風第 10 号は、8 月 6 日 15 時にマリアナ諸島で発生し、日本の南海上を北西進し、その後、次第に進路を北に変え、15 日 11 時過ぎに愛媛県佐田岬半島付近を通過しました。その後も北に進み、15 日 15 時頃に広島県呉市付近に上陸、中国地方を縦断し日本海へ抜けました。

この台風により、15 日から 16 日にかけて大雨となり、降り始めの 14 日 14 時から 16 日 11 時までの総降水量は、長岡京で 156.5 ミリ、京都市京北で 138.5 ミリ、京都市中京区で 110.5 ミリを観測しました。

また、舞鶴で 21.2 メートルの最大瞬間風速を観測しました。

なお、詳細は以下の URL からご覧になれます。

<https://www.jma-net.go.jp/kyoto/houkoku-sokuhou.html>

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです（16 日 15 時現在）。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

問合せ先：防災管理官グループ 担当 岡崎・森田
電話 075-841-3006 FAX 075-823-4302